

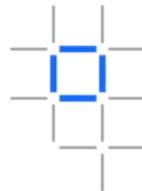
Hyperledger Fabricを使った IBM事例

2018年7月20日

日本アイ・ビー・エム株式会社
ブロックチェーン・ソリューションズ
吉田 理菜
rinayo@jp.ibm.com

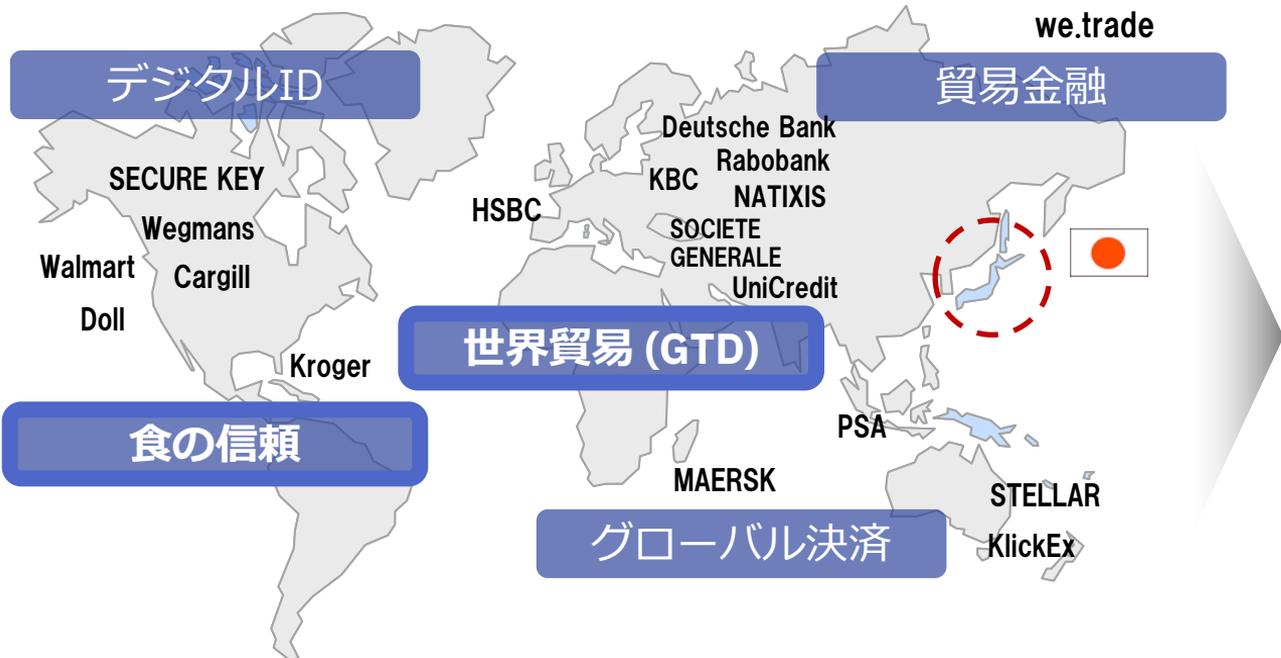


ブロックチェーン・ベースの業界プラットフォーム



アセット、ノウハウの活用により非常に短い構築リードタイムでグローバル・スタンダードに準拠した業界プラットフォームを構築。

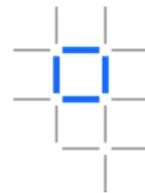
Global実績



日本での最注力エリア



北米におけるマンゴーのトレーサビリティ実験

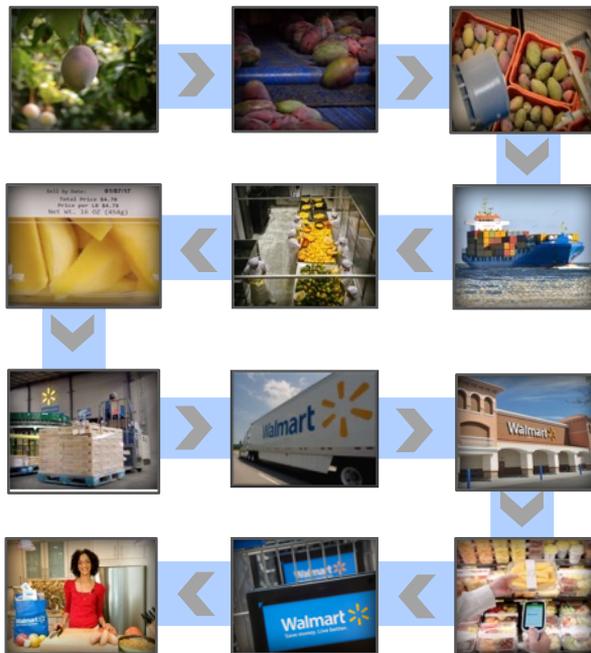


パイロット

スライスされたマンゴーの
パッケージを農場まで追跡
するのにどれだけかかるか？



サプライチェーン



結果

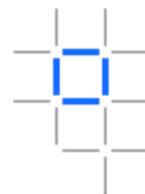
手作業で紙とデジタルが
混在した従来の方法の場合

6 日
18 時間
26 分

ブロックチェーン・ベースの
ソリューションの場合

2.2 秒

ブロックチェーンをはじめましょう



お客様の取り組み状況

ブロックチェーン技術
や適用事例を理解

知識を身につけ
プロジェクト開始準備

ビジネス課題を定義し
実証実験

新しいサービス提供に向け
本格展開

IBMのご支援内容

ブロックチェーン
ご紹介セッション

スタートアッププログラム
技術習得オファリング

IBM Garage

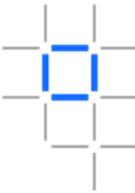
業界横断プラットフォーム

IBM Blockchain Platform (IBM Cloud)

開発者向け
サンドボックス

フェーズや要件に応じた3つのプラン
Starter, Enterprise, Enterprise Pus

IBM Blockchain Platform



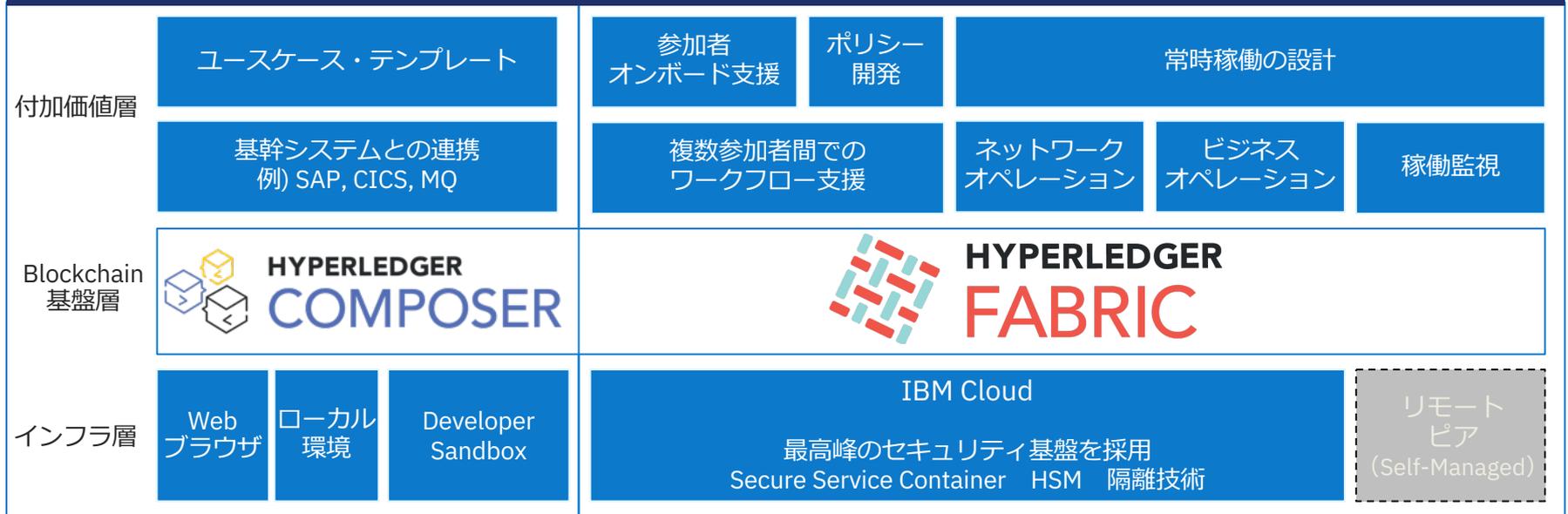
= Hyperledger Fabric + 本番展開のための機能

標準化と最適な技術/プラットフォームの選択がインフラ選定の鍵

ソリューション 国際貿易, 地方創生, 食の安全, 国際送金, デジタルID, プライベート・エクイティ ...

他システム連携 Watson, IoT, API管理, メッセージング, ワークフロー, 資産管理 ...

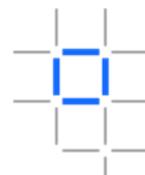
IBM Blockchain Platform



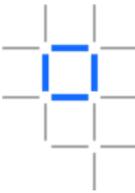
IBM Blockchain

IBM Blockchain Platform :

実証実験から本格展開まで支える3つのプラン



プラン	Starter(GA)	Enterprise(GA)	Enterprise Plus※
目的	学習・開発・実証実験	本格パイロット、本番業務	セキュリティや性能要件が 厳しい業界向け
特徴	<ul style="list-style-type: none">検証のためのネットワーク提供ガバナンス/モニターツール	<ul style="list-style-type: none">共有セキュア・コンテナガバナンス/モニターツール高可用性	<ul style="list-style-type: none">専有セキュア・コンテナガバナンス/モニターツール高可用性
課金	<ul style="list-style-type: none">2組織2ピア(組織/ピア追加可能)約5万円/月～	<ul style="list-style-type: none">参加メンバー単位ピア・インスタンス単位約20万円/月～(最小構成)	<ul style="list-style-type: none">参加メンバー単位ピア・インスタンス単位価格未定



ワークショップ、セッション、および資料は、IBMまたはセッション発表者によって準備され、それぞれ独自の見解を反映したものです。それらは情報提供の目的のみで提供されており、いかなる参加者に対しても法律的またはその他の指導や助言を意図したものではありません。またそのような結果を生むものでもありません。本講演資料に含まれている情報については、完全性と正確性を期するよう努力しましたが、「現状のまま」提供され、明示または暗示にかかわらずいかなる保証も伴わないものとします。本講演資料またはその他の資料の使用によって、あるいはその他の関連によって、いかなる損害が生じた場合も、IBMは責任を負わないものとします。本講演資料に含まれている内容は、IBMまたはそのサプライヤーやライセンス交付者からいかなる保証または表明を引きだすことを意図したもので、IBMソフトウェアの使用を規定する適用ライセンス契約の条項を変更することを意図したものでなく、またそのような結果を生むものでもありません。

本講演資料でIBM製品、プログラム、またはサービスに言及していても、IBMが営業活動を行っているすべての国でそれらが使用可能であることを暗示するものではありません。本講演資料で言及している製品リリース日付や製品機能は、市場機会またはその他の要因に基づいてIBM独自の決定権をもっていつでも変更できるものとし、いかなる方法においても将来の製品または機能が使用可能になると確約することを意図したものではありません。本講演資料に含まれている内容は、参加者が開始する活動によって特定の販売、売上高の向上、またはその他の結果が生じると述べる、または暗示することを意図したもので、またそのような結果を生むものでもありません。パフォーマンスは、管理された環境において標準的なIBMベンチマークを使用した測定と予測に基づいています。ユーザーが経験する実際のスループットやパフォーマンスは、ユーザーのジョブ・ストリームにおけるマルチプログラミングの量、入出力構成、ストレージ構成、および処理されるワークロードなどの考慮事項を含む、数多くの要因に応じて変化します。したがって、個々のユーザーがここで述べられているものと同様の結果を得られると確約するものではありません。

記述されているすべてのお客様事例は、それらのお客様がどのようにIBM製品を使用したか、またそれらのお客様が達成した結果の実例として示されたものです。実際の環境コストおよびパフォーマンス特性は、お客様ごとに異なる場合があります。

IBM、IBM ロゴ、ibm.com、IBM Cloud、IBM Watson IoTは、世界の多くの国で登録されたInternational Business Machines Corporationの商標です。他の製品名およびサービス名等は、それぞれIBMまたは各社の商標である場合があります。現時点でのIBMの商標リストについては、www.ibm.com/legal/copytrade.shtmlをご覧ください。

